**令和元年度　大阪府大阪市東部保健医療協議会**

日時： 令和元年1月10日　14:00～15:25

場所：大阪市中央区役所　7階会議室

出席委員：29名（委員総数41名）

　　　　　（前久保委員、安田委員、伊原委員、澤井委員、長田委員、谷本委員、勝田委員、高山委員、上野委員、松下委員、吉川委員、安東委員、辻澤委員、藤井委員、津田委員、安部委員、伊藤委員、小野委員、西田委員、大口委員、越智委員、谷口委員、三嶋委員、北村委員、是恒委員、辻委員、木口委員、中山委員、

寺澤委員）

**■議題（１）2019年度「地域医療構想」の進め方と進捗状況について**

**■議題（２）大阪市二次医療圏における地域医療構想の進捗状況について**

**■議題（３）第2回病院連絡会結果の概要について**

**（資料に基づき、大阪府保健医療企画課、大阪市健康局から説明）**

【資料１】2019年度「地域医療構想」の進め方と進捗状況

【資料２】大阪市二次医療圏「地域医療構想」の進捗状況

【資料３】第２回病院連絡会結果の概要（大阪市二次医療圏）

**【主な質問・意見とその回答】**

（意見）高速道路が発達している大阪で、自己完結率が低いことがよくないと考えているのか。

二次医療圏内での病床機能報告に基づき議論をしているが、自己完結率についてどう考えているのか。

（大阪府）府の地域医療構想の考え方として、医療機関所在地ベースでの流出入を見込んだ上で病床数の必要量を算出している。自己完結率が低いことがだめということではない。二次医療圏域内の姿を見える化し情報共有していくことで、医療提供体制を共に考えていくものである。

（意見）再検証要請対象病院として公表された全国424の公立・公的病院は、政策医療という事で不採算部門があるため、公的資金が投入されるのは当然だと思う。地域にとって意義のある病院を、このような形で公表するなどあってはならないことであり、行政からも厚生労働省に意見して頂きたい。

（大阪府）大阪府においても、厚生労働省の今回の公表の仕方には疑問がある。地地域医療構想の中では、再検証要請対象病院だけでなく、公立・公的病院がその役割を果たしているかの確認は必要とされており、府においては、病院連絡会等ですべての公立・公的病院の役割等について、議論していただき、圏域の中で共有を進めているところである。また、資料１のスライド９の通り、府独自の診療実態分析のもと、全ての病院に参加頂き、圏域の中での課題や情報等を共有いただき、協議を行っていく。

(意見)公立・公的病院として一括りにされているが、公的病院は税金の優遇はあるものの、公立病院のように繰入金までは入っていない。この点はしっかり認識してほしい。

（大阪府）公的病院の地域医療への貢献も踏まえ協議し、その内容を国へ報告していく。

（意見）大阪アプローチは、急性期の中でも回復期に近いものを分類し、回復期としてカウントしているが、急性期の医療実態をきちんと分類して、進めていただきたい。

（質問）地域医療構想の取組みで、高度急性期と急性期の分類をどのように考えているのか、第１回医療・病床懇話会において高度急性期の判断基準の目安を示されが、来年度に向けては、高度急性期、急性期、回復期、慢性期の4分類について、定義も含めてもう少し慎重に議論していくべきである。

**■議題（４）大阪市二次医療圏における第７次大阪府医療計画の取組状況の評価について**

**（資料に基づき、大阪市健康局から説明）**

【資料４】第7次大阪府医療計画ＰＤＣＡ進捗管理票

特に意見なし

**■議題（５）大阪府外来医療計画（素案）について**

**（資料に基づき、大阪府保健医療企画課から説明）**

【資料５】大阪府外来医療計画概要（素案）

**【主な質問・意見とその回答】**

（意見）地域医療への協力の意向等について記載してあるが、医師会として新規開業者には今までも同様のお願いをしていた内容である。学校医や産業医、また、休日夜間診療所に執務してくれる先生は少なく、現実的には、なかなか難しいと思う。

（意見）今後は行政が公的に確認していくとのことであるが、医師会との協力をお願いしたい。

（質問）外来医療計画では診療所に対し、今後開業を規制していくなどのことがあるのか。

（大阪府）本計画は国のガイドラインに基づき、各圏域での外来医療提供体制を見える化したものである。府においては、関係団体等の意見を踏まえ、詳細なスキーム等を作成していきたいと思う。

（意見）学校医や介護保険の審査委員等の地域医療について、地区医師会が精一杯頑張っているという現状を認識していただきたい。

（質問）資料５の中段の「一般診療所医師の状況」のデータであるが、昼間人口の増加なども含めて検証すべきではないか。

（大阪府）国から示されている指標は、昼間人口で示された偏在指標である。

なお、地域医療への協力にかかる意向書については、医師多数区域だけではなく全ての新規開設者に提出を求めていく。医師多数区域では報告内容によっては、保健医療連絡協議会等での説明を求める場合もある。

（意見）働き方改革について、中核病院からの派遣医師がなくなってきたら50床規模の病院が潰れていく。そういう現実が加味されていない。

**■議題（６）その他**

その他報告事項なし。

終了